

組合員10,000名をめざして
出資金一世帯5万円が目標

組合員数 4,819人
出資金総額 172,395,700円
(1人平均出資金額35,774円)

医療生協 だより 3月

隔月発行：次回5月11日予定
編集—広報委員会

北多摩中央医療生活協同組合

〒184-0004 東京都小金井市本町1-15-9 3階
TEL.042 (382) 9112 / FAX.042 (382) 9107

ホームページアドレス
https://www.kitatama.coop/

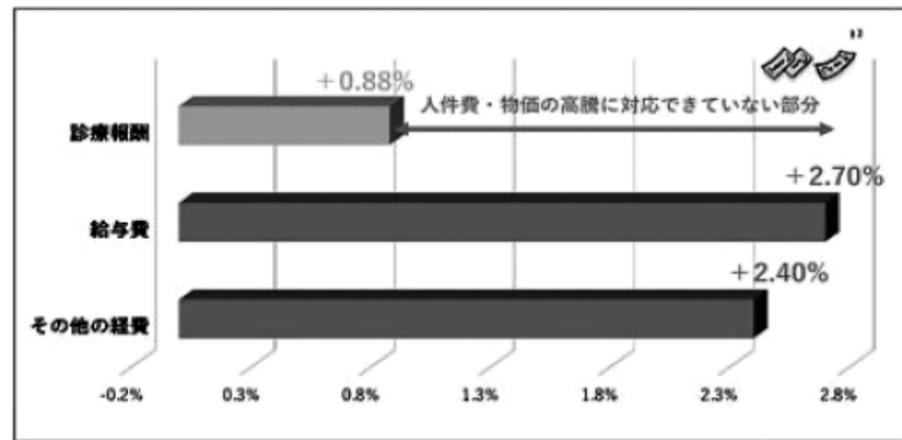
LINE公式アカウント



ある日、近くの病院・診療所がなくなる

医療機関の維持存続への支援を

資料 2023～24年度の診療報酬と経費の増加率



地域住民の

医療を受ける権利を守るために

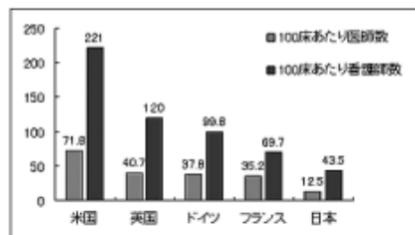
今、全国の医療機関の経営が困難に陥っています。日本病院会の調査では、「病院の約7割が赤字という状況にあり、令和6年から過去最大の規模で医療機関の倒産、廃業が進むなど深刻な事態が起きています。医療機関では、主な収入源である診療報酬の改定が2年に1度であり、この間、続いている物価の高騰や人件費の上昇等により、厳しい経営を強いられており、それ

に加えて、医療従事者の人員不足、建物の老朽化への対応なども経営への負担となっています。また、医薬品購入や費用にかかる消費税は医療機関が負担する「損税」となり、このままでは、医療機関の経営がさらに悪化し、地域住民の命と健康を守ることが困難になると思われ、この危機を回避するため医療機関の維持存続に医療機関の維持存続のための支援が必要で

す。私たちは国に対し、次の項目について実施することを強く求めています。

《地域住民の医療を受ける権利を保障するために》

医療機関が物価高騰、働く職員の処遇の改善に適切に対応し、事業が継続できるように、診療報酬の引き上げ改定や国による緊急的な財政支援を行うこと》



民医連や医療生協、また病院団体が切実に訴える中で、昨年度末に政府は補正予算で臨時の対応をしました。しかし1回のみで概ね2ヶ月分の赤字の補填というレベルです。また、今年の診療報酬改定では、3・09%の引き上げが提示され、3%台の引き上げは30年ぶりの引き上げです(診療報酬+2.2%、薬価▲0.8%)が、現在、病院の7割が赤字、診療所の4割が赤字と



品を拡大し、さらなる医療費削減をすすめることは明らかです。大臣折衝の合意では、「特別の料金の対象となる薬剤費の割合の引き上げについても検討する」とされ、将来的な対象医薬品の拡大と負担割合の引き上げはおろし、自己責任でリスクに備えることを強要することはありません。国民皆保険制度を維持し、すべての国民の受療権、健康権を守るに資する医療保険制度、薬剤の保険給付は基本です。(厚労省のOTC関連資料)

国民に大幅な負担増を強いる OTC類似薬の自己負担拡大

OTC類似薬とは、医師の処方箋が必要な薬のなかで、薬局やドラッグストアで買える市販薬(風邪薬・貼り薬・胃薬・便秘薬・塗り薬など)と全く同じ成分を持つ薬のこと。自民党、公明党、日本維新の会3党合意の医療費4兆円削減や、自民党と日本維新の会の連立政権合意に基づき、強引な医療費抑制政策推進のもと、負担増を前提とした薬剤の保険給付見直しが行われています。医療費削減を目的としたOTC類似薬の自己負担拡大は、患者の受療権、健康

権の侵害につながり、受診控え、受診遅れを招きいのちにかかわる大きな問題です。2025年12月19日の自民党と日本維新の会の政調会長間の合意で、OTC類似薬の保険適用除外は見送られたが、別途、保険外負担(特別の料金)を求める新たな仕組みを創設するとしていました。将来的には「OTC医薬品の対応する症状の適応がある処方箋医薬品以外の医療用医薬品の相当部分にまで対象範囲を拡大することを目標」と明記しています。こうした自己負担の特別

強い反対のもと継続協議となっていた高額療養費の改悪が、2025年12月24日の厚労大臣折衝で、高額療養費制度の見直し案が合意されました。高額療養費制度は、全世代ががんなど重篤な疾患や長期療養が必要な疾患にかかっても、安心して必要な医療を受け療養が続けられるための命綱であり、セーフティネットです。

の料金の枠組みを一度設定すれば、対象医薬省のOTC関連資料)

高額療養費の負担上限額引き上げは白紙撤回を

昨年初めに高額療養費制度の上限額引き上げが提案され、継続審議となっていました。今回は月額7%~38%もの引き上げという内容で再度提案されました。とりわけ70歳以上の高齢者については、外来特例の対象年齢引き上げも含めて重い負担増が狙われています。負担上限額引き上げや外来特例の対象年齢引き上げなどによる転換が求められます。

の が わ

2月8日投票の総選挙で自民党が3分の2超の議席を獲得した。勢いづいた高

(鈴)

2025年度重点課題のふりかえり

テーマ

すべての事業所で「まず診る・援助する・何とかする」を実践します。
「誰一人取り残されない」社会をめざします。

1) 経営活動の到達点 (2026年1月末現在)

経常剰余：8,785千円 予算差▲1,136千円、前年差+2,366千円。

2025年度の基本方針は①経営状況の的確な把握 ②管理者が正確に把握する ③全職員に正確に知らせる ④正確な経営情報をもとにして、すべての職員が知恵と力を合わせ経営を立て直す ⑤中期計画に基づく必要利益を確保する ⑥組合員の理解と参画 組合員増と利用者増。以上を柱として活動に取り組むことを重点に行いました。2025年度は物価高が続く中で全国的に医療を取り巻く経営の厳しさが表面化し、病棟閉鎖や縮小が余儀なくされ、病院の7割、診療所の4割が赤字経営となっていますが、そのなかで当生協の医療・介護の積極的な活動を展開した年となりました。年度初めの方針として、これまでの縮小路線を転換し、高齢者医療に重点を置き、特に在宅医療充実とともに新たに認知症外来を開設することで、特徴のある診療所として取り組むことを打ち出し、1年間活動を展開してきました。また、医科では外来患者は依然減少していますが、両診療所では在宅患者増に向けた取り組みのもとで前年より増やすことが出来ました。今年より訪問看護ステーションを休止となりましたが、介護では居宅事業と通所介護で充実を図り、介護分野全体でなんとか利用者増が図られました。

2025年度 4月～1月 累計経常剰余 単位：千円

	累計経常剰余	予算差	前年差
むさし小金井	6,551	189	3,064
みなみうら	-3,993	-5,067	-3,120
デイサービス	820	-1,845	-2,074
介護相談室	2,409	2,218	246
本部	2,997	3,587	2,714
法人合計	8,785	-1,136	2,366

2) 医療・介護・健康づくり活動の到達・患者・利用者動向延数 (4月～12月迄)

医療・介護活動の基本姿勢「まず診る」「援助する」「何とかする」を今年も実践することで組合員・地域住民に伝えてきました。両診療所での外来患者は第一・第二四半期が前年未達でしたが、第三四半期では予算と前年差を超過しています。同時に在宅患者延数ではこれまで減少傾向が続いていましたが、今年に入りほぼ予算で推移し、前年からは超過となってきました。インフルエンザとコロナのワクチン接種の影響もありますが、やはり基本姿勢を貫くことが地域との信頼も構築することとなり、僅かではありますが増加傾向に転じています。デイサービスこがねいは昨年来前年比で若干減少、のがわ介護相談室は相談件数やケアプラン数を増やしています。それぞれ体制整備を図り、患者・利用者を増やしました。

【12月までの患者・利用者日数】

累計	むさし小金井診療所		みなみうら生協診療所		デイサービス 小金井	のがわ 介護相談室
	外来	往診	外来	往診		
実績	3,675	955	4,494	813	2,437	1,193
予算	3,583	1,102	5,190	850	2,793	1,220
前年	3,834	789	4,844	788	2,525	1,271
予算比	92	-147	-696	-37	-356	-27
前年比	-159	166	-350	25	-88	-78

3) 組織、平和社保、まちづくり活動の到達

1) 全国四課題到達 (2025年1月末現在)

	目標	到達	前年差
組合員拡大	250名	63人	▲52人
出資金増	10,000千円	11,266千円 純増3,495千円	▲66千円 純増1,865千円
班づくり・会開催	50班・500回	5班・372回	3班・▲251回

組合員拡大 年度目標250名 到達63人 目標比25.2%

班会や知り合いからの紹介、健康チェックを受けに来た方への訪問行動、お助け隊を通して拡大、予防接種を受けに来た方への声掛けなどを行いました。

- ① 出資金増 目標1,000万円 到達11,266千円 目標比112.6%
積立増資を重視し、前年より117%増加しました。職員の増資や年度末特別増資からの増資もありました。
- ② 班づくり・班会開催 50班・500回 到達 5班・372回 目標比0.1%
“すこしお、班会が小金井ブロック2支部、調布支部で行われました。
- ③ 健康づくり 第1回支部対抗ポッチャ大会を3月に開催
- ④ 社保活動では、健康保険証をマイナンバーカードに一本化したのに伴い、各支部・ブロックでも現行の健康保険証を利用できるように求め、「保険証のこせ」の運動を続けてきました。PFAS汚染の継続的な取り組みや、地域の医療機関を守るための署名、OTC類似薬の保険

適用除外、高額療養費制度の上限額の引き上げなど、患者・利用者の大幅な自己負担の増加に繋がる施策に対する、国や自治体への働きかけや運動にも取り組みんできました。

- ⑤ 健康づくり活動では地域での健康チェックが今年も旺盛に開催され、行政や他団体との協力も進みました。今回の特徴は、小金井中央支部が取り組んだ健康チェックは各支部員が役割を担い準備にも時間を費やし、当日は32人中23人が非組合員であり、後日訪問し組合員1名が増えました。今までつながりのない方が健康チェックを受け、今後の活動に活かしていく確信になりました。“すこしお、の取り組みでも複数の支部での取り組みとなり、生協たよりも「わが家のレシピ」が連載記事となっています。また、「私の健康法」も日頃の健康維持について記事として紹介しています。健康チャレンジは全組合員にチャレンジシートを配布し、普及に努めましたが実施した数はコースで45コース、24人の参加に留まりました。実施した組合員からは、「途中であきらめかけたがこのシートがあるので最後までやり遂げられた」。「続けられるよう頑張ろうと思った。」などの感想が寄せられました。
- ⑥ 花束訪問活動を実施した支部の共通した反応は、「待っていたように笑顔で対応」「後日活けた花の写真をスマホで送ってくれた」など大半は好意的な反応でしたが、訪問販売と間違えられたなどの報告もありました。「話し相手がない」方の数が増えていることなども出されました。益々、毎年実施していく必要性和、医療生協の活動(班会、お助け隊、認知症予防等)の役割が求められています。

北多摩中央医療生協第42回通常総代会開催告知

2026年 3月 1日

北多摩中央医療生活協同組合
理事長 君塚雄二

北多摩中央医療生活協同組合は定款59条(総代会の招集手続き)に基づき下記の通り第42回通常総代会を開催致します。

記

1. 開催日時 2026年6月30日(火)
午後1時15分開場 1時45分～4時15分(予定)
2. 開催場所 武蔵野芸能劇場 3階小劇場
東京都武蔵野市中町1丁目15-10
3. 議案
第1号議案 2025年度活動報告、2026年度活動方針承認の件
第2号議案 2025年度決算報告、損失処理案、監事監査報告、2026年度予算承認の件
第3号議案 役員補充の件
第4号議案 2026年度役員報酬限度額決定の件
第5号議案 議案決議効力発生の件
対象：組合員総代(組合員)

「みなし自由脱退」手続きに関するお知らせ

2026年2月1日

北多摩中央医療生活協同組合は、2026年3月31日をもって「住所不明組合員のみなし自由脱退手続き」を行います。定款第10条2項、3項及びみなし自由脱退規則に基づいて、「みなし自由脱退」対象者の公告を行います。

北多摩中央医療生活協同組合 理事長 君塚雄二

1、「みなし自由脱退」対象の組合員とは

毎年1月1日を基準日として

- (1) 「出資金残高通知書」や「医療生協だより」が届かず住所不明が2年以上続いている組合員

2、公告期間 ⇒ 2026年2月16日～2026年8月15日

3、連絡がない場合「みなし自由脱退」の手続きを行います

期間内に連絡がなく実在が確認できないときは、定款10条2項「脱退の予告があったもの」とみなし「自由脱退」の手続きを行います。この方法によって脱退した組合員については後日、本人からの申し出があった場合、規則に基づいて出資金の返還あるいは組合員資格を回復します。

4、閲覧場所

- (1) 北多摩中央医療生活協同組合本部
小金井市本町1-15-9 むさし小金井診療所3階
- (2) むさし小金井診療所
小金井市本町1-15-9
- (3) みなみうら生協診療所
三鷹市下連雀7-1-27

お問い合わせ先
北多摩中央医療生活協同組合本部事務局

2026年度事業活動方針案

《2026年度の剰余金目標 2,000万円》

2025年度はこれまでの守りの経営から、さらに成果を出すことが求められる年度となります。これまで以上に役職員が一丸となって知恵を出し合い、経営基盤の確立をしていくことが極めて重要です。そのためにも、出来るだけ早い時期から次年度の予算を全職員と役員が共通の認識に立って進めていくことします。

- ① 経営状況の的確な把握
- ② 管理者が正確に把握する（理事も含め）
- ③ 全職員に正確に知らせる
- ④ 正確な経営情報をもとにして、すべての職員が知恵と力を合わせ経営を立て直す
- ⑤ 新たな中・長期期計画の策定と、必要利益を確保する
- ⑥ 組合員の理解と参画 組合員増と利用者増

医療・介護活動の取り組み

《すべての事業所で「まず診る・援助する・何とかする」を実践します》

厚労省が考える地域医療構想と地域の中での連携（包括ケアシステム構想）がすすむ中で、地域住民の要求も変化してきています。地域の要求をくみ上げ、求められる医療・介護を追求することが必要です。外来・在宅・健診・介護・居場所など、地域との連携とネットワークとともに、法人内連携を密にしながら各事業所の役割の発揮を図ることを重点課題とします。「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」という願いにこたえることや、家庭での介護とともに、必要な医療機関や施設への紹介も視野に入れ、さらに「かかりつけ医」機能の強化をすすめる"選ばれる診療所"を目指し、医療と介護とともに生活そのものを支援する取り組みが求められています。

地域のニーズを掴む

当生協として、この間は特に力を入れてきた認知症に焦点を当て、両診療所での認知症外来の展開や学習会の開催、地域包括支援センターとの連携、また高齢者のための患者送迎も軌道に乗り、患者本人だけでなく、介護者への支援や援助も可能な限り対応することを目指し取り組みの強化を図ります。特徴のある診療所として、むさし小金井診療所での認知症外来はすでに軌道に乗り、口コミでの紹介や地域包括支援センターからの繋がりからも増え、予約も順調に入るなど、地域の中での役割を果たしてきています。また、積極的な患者送迎も展開し、利用しやすい診療所とともに、在宅に向けた結びつきも軌道に乗りつつあります。引き続き2026年度も地域の要望や要求に敏感となり、新たな展開も考えていきます。

組織、健康づくり活動の取り組み ～地域まるごと健康づくり～

1) 全国四課題目標

	26年度目標	25年度到達（累計）	第7次中期修正(2026)
仲間増やし	250人	63人(4,781)	5,000人
出資金増	12,000千円	11,226千円(168,796千円)	2億円
班づくり	20班	5班(80)	100班
担い手づくり	50人	4人(400)	450人

2026年度は第7次中期構想の最終年です。以下の点を提起します。

- 創意工夫した活動などにさらに広げ、仲間増やし班づくり、班会開催に繋がります。
 - 支部の活性を目指し支部活動交流集会を上半期までに開催します。
 - 花束訪問など緩やかな関係づくりを進め、「困りごと」に対応し広がりを作ります。
 - 積立出資金を重視し、200人の積立増資者を登録します。
 - 医療生協だより配布者「10部に1人」を目標に担い手を増やします。
- 2) 健康づくり
- 支部が組合員だけでなく、地域住民を対象に医療生協の健康づくりをすすめます。
 - 2本柱である健康チェックと健診活動を進め、各支部で認知症予防、フレイル予防、オーラルフレイル予防に年に1回以上取り組み、「健康寿命」を意識します。特にポッチャの普及に努めます。今年もポッチャの普及と取り組みを強化します。
 - 「すこしお」の取り組みを行います。すこしおレシピの交流やメニューを配信します。
 - 健康ヘルスチャレンジに取り組み、創意工夫し1支部10名以上の参加を目指します。
 - 地域包括支援センターからの講師派遣、認知症予防のための班会、見守り、また介護者のフォローなど、2026年度も認知症の取り組みを重視します。
- 3) 後継者づくり
- 職員の後継者づくりと活動を広げるため組織活動を担う後継者づくりに取り組みます。

平和・社保・まちづくりの取り組み

1) まちづくり

- 組合員や地域住民の「困った事」の相談にのる機能を高めます。
- ちょこっとお助け隊の活動をさらに広げます。
- 地域の様々な団体と手を結び、医療生協らしく健康づくりに貢献し、安心して住みつけられるまちづくりを進めます。購買生協、大学生協、農協等の連携を強めていきます。

2) 平和社保活動

- 日本国憲法を継続的に学習し、大軍拡や大増税を許さない取り組みをすすめます。
- 医療費削減政策のもとでの様々な高齢者負担増撤回への国や自治体への運動をすすめます。
- 「現行の健康保険証を存続させる運動」を引き続き強めます。
- 有機フッ素化合物の学習と健康への影響調査をすすめる、住み続けられるまちづくりを推進します。
- 「防災」の取り組みを重視します。「我が家の防災計画」を支部、班で作成します。

無料法律相談

日時

3/26 (木) 14:00~16:00

4/16 (木) 14:00~16:00

※相談時間は30分となります

場所・問い合わせ

むさし小金井診療所3階

(TEL 042-382-9111)

なみうら生協診療所2階

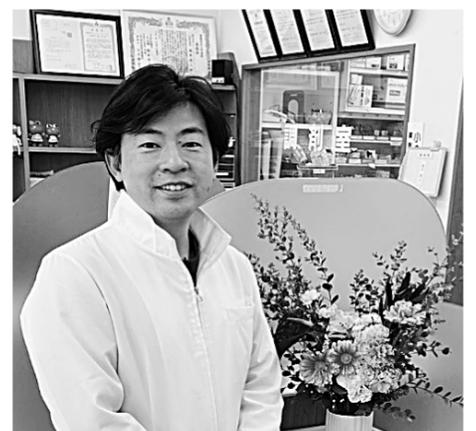
(TEL 0422-48-4121)

皆様はじめまして！
この度、2026年2月から小金井市の本町薬局を引き継がせて頂きました福井英人（ふくい ひでと）と申します。これから地域の皆様にご貢献していける事をとても楽しみにしております！ 私たちは、薬局を通して「生きがい」を創出することを目指しております。長年在宅医療に関わる中、健康や長寿というものは人生の「目的」ではなく、幸せな人生の「手段」であるということを痛感してまいりました。生きる以上は幸せであってほしいのです。

多くの命を見てきた中で、幸せな人生には秘訣がありません。それはいくつになっても社会（日常生活）の中で役割があること、大切な人間関係に囲まれていることです。役割は身近で小さなことでも良いですが、誰かの喜びに繋がるものの方が、より幸福度を高めます。私たちの理念も「人の幸せに貢献し、命を輝かせ、共に幸せな未来を創造する」です。私も皆様のために全力で頑張ります！

これから共に誰かのため、地域のため、未来のためにできる事をし、いくつになっても素晴らしい未来と人生を創っていきましょう！

はじめまして 本町薬局の福井です



クロスワードQパズル

解き方：ABC、の枠内の文字を順に並べてください

1	2	3	4	5		
H		K	L			
6		C		D		
		7	J			8
9	10			11		
	A			F		
	12	13			B	
14			G			15
					M	
17			18			
	N		E			

作：大泉生協病院 事務 倉持雅臣

- ### タテのカギ
- 1、ものを見る能力とは？
音を聞く能力は聴力です
 - 2、〇〇人情 〇〇を欠く
〇〇の母 〇〇チヨコ
 - 3、曲線 道が曲がるころ
投手の投げ変る変化球
 - 4、イギリスの第二国歌とも
いわれるエルガー作曲の行
進曲は
 - 5、愛媛県の旧国名は？
カンの一種〇〇カンが名産
 - 8、豊水 長十郎 幸水 二
十世紀 といえは
 - 10、お正月やお祭りの際
をかぶって舞います 頭に
かじられると無病息災とい
られるとも
- ### ヨコのカギ
- 11、本拠となるお店 支店は
何店かあるけどこれほど
つのはず
 - 13、あなた 君 といった意
味の英語といえは
 - 14、お年玉をいれる小さな袋
〇〇袋
 - 16、〇〇あれば苦あり
- ◆たぐさんのご応募ありがとうございます。うろたえます。答えはハガキに書いて送ってください。ひとこと本紙の感想・意見をお書き願います。正解者の中から抽選で若干名の方にクオカード(五百円)を送ります。
- ◇送り先
〒184-0004
東京都小金井市

- ### ヨコのカギ
- 1、県には県会議員 市には
 - 6、野球で先発投手に代わってピンチなどのときに登場する投手のこと
 - 7、武士 戦いで勝敗の運 〇〇つたなく敗れる
 - 9、髪を整えるにはこれが必要
 - 11、夜空に輝くのは月とこれ
 - 12、お金を集めることです 「いつでも元気」の代金をもらいにいきました
 - 14、イメージは中年男性の整髪料 半固形状で独特の香りがある
 - 15、仏教の教えを伝える場だったり先祖供養の場だったりします
 - 17、身分 立場 日米〇〇協定
 - 18、片目を素早くつぶって開けるしぐさ 親愛、好意、ジョークなどをしめすとされる



理事会だより

- 2026年1月理事会
- 【協議事項】
- 〇2025年12月期月次決算報告と経営対策
 - 〇2026年度予算大綱 今後の中期的な計画
 - 〇組織活動と増資到達 →各委員会報告・各ブロック活動報告
- 【決裁事項】
- 〇議案起草委員会設置とメンバーの確認
- 【その他】
- 〇福祉医療機構⇒返済方法の確認
 - 〇P F A Sの全国調査開始⇒東京で400名の検査(当法人にも割り当てあり)
 - 〇日程 小金井新春のつどい2026年2月21日 ポッチャ大会2026年3月19日

本町1-15-9
北多摩中央医療生活協同組合
「医療生協だより」係
【クロスワードパズル QRコードによる回答】

読み取り方法は、スマホ(携帯)のカメラの画面にQRコードを映し画面下の黄色い部分をタッチして下さい。(読者の声は字数制限あり)

これまで通りのハガキでの応募に加え、QRコードでの応募も可能です。
締め切り 4月3日必着
発表 2026年5月号
前回正解『ヒノエウマ(丙午)』

当選者(敬称略)
小金井市・大竹ますみ
三鷹市・野津ハマ
調布市・久保田充子
西東京市・藤島マサ子

読者の声

- 組合員の皆さんの様々な健康チャレンジが素晴らしいですね!
(府中・EY)
- ヒノエウマの迷信で、たぐさんの人が犠牲になった時代があったという。SNSのなかった時代でも、デマが拡がる。ましてや現代では、もっとひどい。年明けに聞きました。妻は助成制度を利用して予防接種をうけましたが、自己負担が2回で二万円。軽くありません。(狛江・YM)
- 岸先生のコラムを拝見し、役立っております。終活学習会には興味があります。(三鷹・YK)
- パズルのヨコのカギ1のラジオ体操、今も毎朝やっています。(小金井・YH)
- 読者の声を楽しみました。わが家は水餃子で年越しのレシピは切り抜きました。作ったら読者の声に投稿したいと思います。(調布・MK)
- 年末から相方が体調を崩し、私は指にケガを負いトホホな年越しでした。1月中旬が過ぎても、未だ日常に戻らず、健康に過すことが出来ればなによりです。(国分寺・UK)
- クロスワードパズルへの挑戦初めてです。不安ですが10日間で出来ました。終わったらホッとした。答えが正しかったらまた挑戦します。(西東京・MF)
- いつもクロスワードパズルを楽しみにしています。認知症予防に なっています。(三鷹・HN)
- 新春の集いは歌をたくさん歌い、たぐさんの知り合いに会えて嬉しかったです。(三鷹・MN)
- 日本の原発事故を教訓に脱原発を決断した国があるというのに、柏崎刈羽は再稼働とは、原発反対の声を大きくしましょう。(三鷹・TI)
- いつも楽しいパズル、ありがとうございます。(立川・YK)
- 年明け、日本全国を旅行しましたが、どこもWiFiが繋がりにくく、国会解散も視聴。「深夜特急」時代の旅が懐かしいです。(小金井・EK)
- 数年前の認知症の学習会とても役立ち、ありがたかったです。これからも企画していたら助かります。(小金井・MO)

在宅医療の相談もお受けしています ○自宅での療養を希望される方 ○外来への通院が困難な方 ○必要時には入院の手配や各専門機関へ紹介いたします。

TEL 042-382-9111
小金井市本町1-15-9

むさし小金井診療所

	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時	外来	池本(内科・糖)	谷口(神経内科・認知症)	竹村(内科)	竹村(内科)	池本(内科・糖)
午後 13時30分~16時30分	外来	★注意! 外来診療はありません	村田(内科)	★注意! 外来診療はありません	★注意! 外来診療はありません	★注意! 外来診療はありません
往診		竹村(2・4週)	竹村	竹村	竹村(1・3週)	
お知らせ	※この体制は出張等で変わる場合がございます。※風邪症状のある方は、来院前に電話で連絡をいただきますようお願いいたします。※送迎サービスを行っています。希望される方はご相談ください。※8:45分から受付を開始いたします。					

※エコー検査は予約により実施しています。 ※駐車場をご希望の方はお問い合わせください。 ※糖・糖尿病 呼・呼吸器

TEL 0422-48-4121
三鷹市下連雀7-1-27

みなみうら生協診療所

	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時	外来	榮	榮	菅原	榮	榮
午後 2時~4時	外来	榮		菅原		
在宅			榮	井坂	榮	
夜間 5時~7時	外来			谷口		

※エコー検査は予約により実施しています。 ※学会等で医師が交代する場合があります。必要に応じてご連絡ください。 ※臨時で受診される時には必ず事前にお電話でご相談ください。